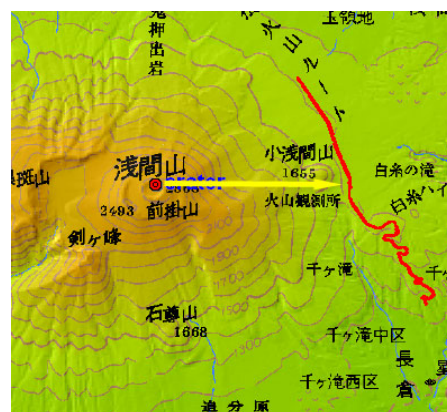


2005年3月29日 DOASによる浅間山SO₂観測

浅間山にて、3月29日にDOASによるSO₂放出量観測をトラバース法により行った。
SO₂放出量値は、9回測定の実測値の平均値で、**2500 ton/day** (最大3500ton/day、最小1400ton/day)であった。
なお、カラム量1000ppmm以下であったので、308.6nmの波長における測定結果を採用した。

観測者：大和田道子、風早康平(産総研GSJ)
天候：晴れのちくもり
SO₂観測時間：10:40-13:10



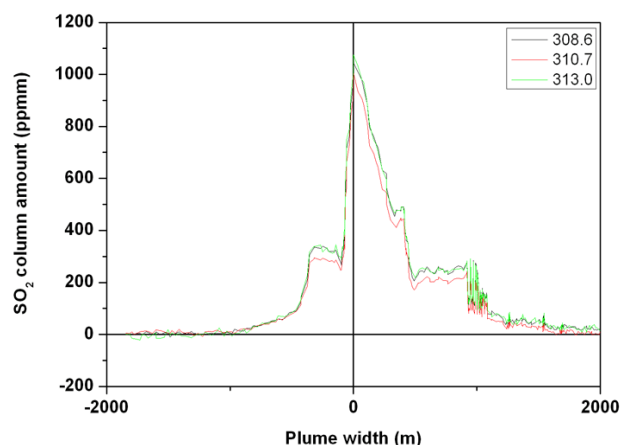
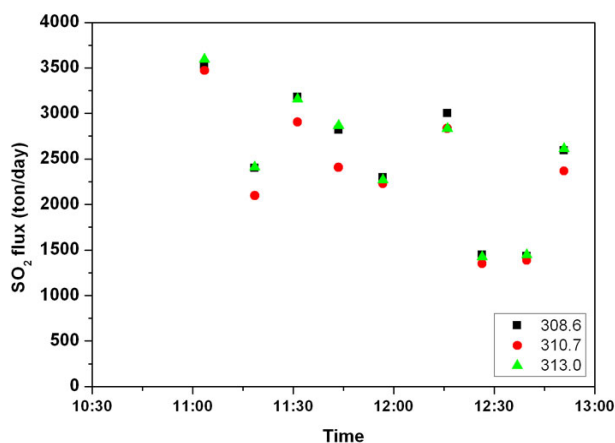
観測時の状況

天候は、観測開始時は晴れていたが、徐々にくもってきた。
乾燥しているせいか、噴煙がはっきりみることができた。

トラバース経路

上図にトラバース経路(赤線)を示す。浅間山の東側を通る道路の噴煙下を往復。合計9回のトラバースを行った。
風速は、浅間火山ルート内ブルーベリー前から撮影したビデオカメラ映像を用いて算出した。

SO₂放出量(ton/day)の観測結果



308.6nm、310.7nm、313.0nmの各波長を用い計測したSO₂放出量の時間変化。放出量値としては、308.6nmの結果を採用した。

上の図はトラバース観測による各波長におけるSO₂カラム量変化の例(トラバース2)

SO2放出量値(ton/day)

Asama SO2 Flux					
Date	2005/3/29				
Run	Time	wind	308.6nm	310.7nm	313.0nm
	peak	m/s	ton/day	ton/day	ton/day
1	11:03:30	15.3	3532	3471	3594
2	11:18:31	15.3	2398	2098	2409
3	11:31:17	14.8	3180	2906	3157
4	11:43:31	14.8	2817	2406	2867
5	11:56:49	14.6	2298	2228	2270
6	12:16:00	14.6	3001	2834	2832
7	12:26:25	11.0	1445	1349	1425
8	12:39:43	11.0	1433	1385	1446
9	12:50:50	15.1	2591	2367	2613
Average			2522	2338	2513
Minimum			1433	1349	1425
Maximum			3532	3471	3594